



国労東北自動車支部

またも組織分裂

振り返される組合員

イーストユニオン結成

5月10日「JR東日本労働組合」（旧JR東日本ユニオンとジェイアール労組）結成に反発した、旧グリーンユニオンと旧鉄産労の一部がイーストユニオンを結成したようです。昨年末の12月16日にJR東日本ユニオンとジェイアール労組がよもやの組織統一をし、新組合「JR東日本労働組合」を旗揚げしましたが上部団体であるJR連合との関係に内部から異論・反論があったようでいずれ目に見えて動くものと思われていました。

労働組合アラカルト

鉄労・1957年(昭32)当時、国鉄当局による不当処分に対し激しく闘った新潟で、闘争に反対する国労脱退者によって「国鉄職能別労働組合連合会準備会」を結成。62年(昭37)「新国労」となり、その後「鉄労」と名称を変更。背後に国鉄当局が分裂の糸を操る。(特に当時、新潟鉄道管理局長で後に鉄労の顧問となったことでも明らか)

ジェイアール労組・2002年(平14)故・松崎JR東労組(元顧問の横領疑惑や別荘問題、組織の私物化(顧問引退後も大宮、東京地本の顧問や専用車、秘書、施設の利用を供与)に嶋田東労組副委員長(当時)らが反発。任期中で辞任・役員解雇・除名等100名以上に及ぶ。その後、嶋田氏自身、革マル派に所属していたことを明らかにし、「JR東労組を良くする会」を結成。名称を変更しジェイアール労組となる。JR総連やJR東労組内に革マ

責 宣部
編 教
NO,30
2014.5.26

国労加入
で職場を
変えよう

JR東日本ユニオンは、鉄産労・鉄労・国労内の一部(旧秋田地本中心)が離合集散の上まとまった組織です。

そして、もう一方のジェイアール労組は、表向きJR東労組の正常化を求めて分裂した組織であり、この2組合がなぜ合併なのか仙台、新潟を中心に現場の組合員から戸惑いの声があがっていたようです。

予想通り、JR東日本労働組合

ル派が存在することを明らかにしその組織図と43人のリストを週刊現代に掲載。現在、JR総連、JR東労組と『リスト裁判』として係争中。

お知らせ
第65回支部
委員会
7月14日(月)
10時30分~
地本会議室

福島県支部・郡山駅連合分会で

菊田 幸治
さん (56才)

東日本
ユニオンから
国労加入!

菊田さんは、「居心地のよい場所は『国労』だとずっと思っていて、やっと胸のつかえが取れました。みなさんと頑張りたい」と決意を述べています。
職場の運動に自信を持ち引き続き頑張ろう!

本部方針に反発した組合員が反旗を翻し、約180名で新組合を結成。
委員長は菅野氏(仙台)、副委員長は秋山氏(東京)・飯野氏(仙台)、事務局長は国井氏(新潟)となっています。
この新組合は、JR連合に加盟申請を行う予定で今後の動きが注目されます。
何はともあれ、国労の組織拡大の流れは途切れることなく進んでいます。
情勢に流されることなく、国労加入を大胆に呼びかけよう!